

■ 基礎知識【金】



金は古くから商品や資産としての価値と共に、通貨としての役割も果たしてきました。近年では、科学的特性により半導体チップなどエレクトロニクス産業全体に必要な物質となっています。金の需要は大別すると加工用・退蔵用に分けられます。加工用とは宝飾品・工業用・歯科用などありますが、その中でも宝飾品需要が大きく、毎年全需要の7～8割を占めています。退蔵用とは、戦乱や貨幣価値の急落に備えて、公的機関や個人が金融資産として保持することを言います。どこでも自由に運ぶことができ、換金しやすいという性質から、金は現在でも世界各国で根強い人気があります。



■ 金市況

12月のNY金相場は、11月までの売り優勢の流れが一巡し、新年入りに向けて再び史上最高値を狙うことを期待させる強い足取りとなった。新型コロナワクチンの開発進展と米大統領選挙のバイデン候補勝利確実の情勢がリスク選好ムードとなり安全資産の金の売り材料となっていたが、12月に入り難航していた米国の追加経済対策協議が成立に向かうと、市場への一段の資金供給が将来のインフレ醸成の種になるとして金に見直し買いが入り始めた。

15日、16日の米連邦公開市場委員会(FOMC)では、金融政策は据置きも、雇用の最大化と長期的な2%のインフレ達成を目指すとして、当面は2%よりやや上のインフレ達成を目指し、これらの成果が出るまでは緩和的スタンスを維持するとした。この金融緩和姿勢長期化見通しが呼び水となり、21日には1912ドルへと約1ヶ月ぶりの高値に上昇した。ちょうど同じ時期、日本でも金に関して大きなニュースが報じられた。日本政府は20年度第三次補正予算案に盛り込んだ大学ファンドの財源捻出のために、金塊を在庫する造幣局、財務省の外国為替特別会計、日本銀行の三者間で資産を融通することになったことだ。具体的には外為特会の60億米ドル相当を日銀が買取り、その資金を使い外為特会は造幣局から金塊80トン相当を買い取る。造幣局は売却益5000億円を国庫に納めるというスキームである。このスキームにより、金を市場売却することなく財源を捻出することや日銀の年末、年度末のドル資金確保が可能となる。そして何より、ブルームバーグの報道によれば、日本政府には、諸外国に比べ外貨準備に占める金の備蓄量が数%と低く、資産構成の最適化の観点から「金を積み増したい意向があった」ということだ。世界の公的機関の金保有高は、80年代後半から90年代にかけて欧州中心に金保有取り崩し米国債購入の活発化で減少し、2009年には3万トン割れにまで減少した。その後、増加に転じ現時点では35000トン台を回復しているが、増加のほとんどは新興国の購入によるものであった。新興国の金保有増加の理由は、基軸通貨米ドルへの信認低下(ドル安)や米国との敵対関係(経済制裁)によるものが多い。一方、先進国からは金保有に関し、積み増すことはもとより何か言及するということはほとんどなかった。今回の日本のスキームは実際には過去に購入した金塊の配置換えに過ぎず、足元の金需給には影響を及ぼさないが、現在の金融システムにおいて「金を無視する」という不文律が崩された上、金準備を増やしたいという本音が出た意味は大きい。

当資料は情報提供を目的としており、情報の内容は正確性、完全性に慎重を期しておりますが、これを保証するものではありません。記載された意見及び予測等は当資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがあります。当資料により生じた、いかなる損失・損害についても当社は責任を負いません。投資に対する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願いいたします。当資料の一切の権利は日産証券に属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

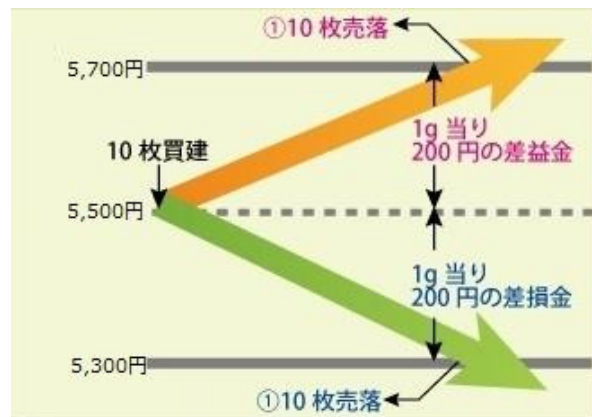
■ 実際の取引例

取引の手引き

標準品	純度 99.99%以上の金地金
呼値単位	1 グラム当り 1 円刻み
取引単位	1 枚 1 キログラム
倍 率	1,000 倍
限 月	12 ヶ月以内の各偶数限月(6 限月制)

取引実際例

- ① 金 1g当り 5,500 円で 10 枚買い、5,700 円で売り決済した場合
- ② 金 1g当り 5,500 円で 10 枚買い、5,300 円で売り決済した場合



- ① (1)差益金 $(5,700 \text{ 円} - 5,500 \text{ 円}) \times 1000 \text{ 倍} \times 10 \text{ 枚} = 2,000,000 \text{ 円}$
 (2)税込手数料 $28,380 \text{ 円} \times 10 \text{ 枚} = 283,800 \text{ 円}$
 (3)益金(1-2) $2,000,000 \text{ 円} - 283,800 \text{ 円} = 1,716,200 \text{ 円}$

- ② (1)差損金 $(5,300 \text{ 円} - 5,500 \text{ 円}) \times 1000 \text{ 倍} \times 10 \text{ 枚} = -2,000,000 \text{ 円}$
 (2)税込手数料 $27,610 \text{ 円} \times 10 \text{ 枚} = 276,100 \text{ 円}$
 (3)損金(1-2) $-2,000,000 \text{ 円} - 276,100 \text{ 円} = -2,276,100 \text{ 円}$

※約定値段によって手数料は異なります。

取引証拠金・手数料【対面取引:通常】(2020 年 12 月 30 日現在)

当社証拠金	手 数 料 (1 枚)	
	約定値段	手数料(片道・税込)
288,000 円(通常法人) 360,000 円(通常個人)	6,200 円以上～6,600 円未満	15,730 円
	6,600 円以上～7,000 円未満	16,500 円
	7,000 円以上～7,400 円未満	17,270 円
	以後 400 円増すごとに 770 円を加算	

留意事項

弊社取扱の各金融商品にご投資いただく際には金融商品毎に所定の手数料及び諸経費等がかかる場合があります。また金融商品によっては価格変動による損失リスクが生じ、その損失額が投資元本を上回る場合があります。
 当社取扱の各金融商品への投資にかかる手数料及びリスクにつきましては各金融商品の契約締結前交付書面、投資概要、目論見書等をよくお読みいただき、内容について十分にご理解くださいますようお願いいたします。

当資料は情報提供を目的としており、情報の内容は正確性、完全性に慎重を期しておりますが、これを保証するものではありません。記載された意見及び予測等は当資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがあります。当資料により生じた、いかなる損失・損害についても当社は責任を負いません。投資に対する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願いいたします。当資料の一切の権利は日産証券に属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。